

風

かぜ カゼ

99.3.12発行 NO.7

◇お彼岸はお墓参り？

もうすぐお彼岸がやって参ります。お彼岸になりますと、家族みんなしてお墓参りをいたします。古来から伝わる麗しい仏教行事でもあります。

私の今ある生は私の先祖があっての生と、夕テの絆の重みを確かめる日でもあります。お中日はお日さまが西に沈むことから、西方浄土を希う日想観が背景となっております。換言すれば到彼岸の日、仏道の日であります。お墓参りを終えたら、是非是非お家のお仏壇にお参りをし、生ある喜びを奉告願いたいものです。尚、安樂寺のご本堂はお彼岸中あいております。自由にお参りください

◇「風」雑感・雑想・寸感

はがき通信「風」を発行してから、新聞記事内容の中にある「風」の活字に可成り関心を抱くようになりました。考えてみますと「風」は世相を評するにも、四季を報ずるにも、社会の動向を論ずるにも一番適した文字なのです。風は「空気の流れ」ですから生活と離れられない言葉なのでしょう。

過日ビックな記事を紙上で拝見しました。風に魅せられて二階建ての自宅兼資料館「航風館」を建てた人が千葉県睦沢町におられるとか。風にこだわり、「風とともに生きている人」を身近に知り、親しくしたのもしく感じたことでした。機会があったらぜひ「航風館」を訪れたいとも思っています。

◇今月の安樂寺伝道掲示板 3月前半

喜びは

分かちあって深められ

悲しみは

分かちあって薄れていく